



※学年は当時のものです。

チーム一丸で挑んだ舞台 小絹中卓球部が関東大会に出場

3月15・16日、「第31回関東中学校選抜卓球大会」が栃木県で開催され、小絹中学校が「男女別団体戦（女子）」に出場しました。上位入賞は惜しくも逃したものの、部長の齋藤彩帆さん（2年）は「非常にレベルの高いチームと対戦することができ、とても良い経験になりました。大会を通じて個々の技術向上はもちろん、チーム一丸となり全身全霊でプレーすることができ、チーム全体の絆も深まったと感じています。今後もさらなる技術向上を目指し、最後の総体で日々の練習の成果を発揮できるよう努力します」と話してくれました。

バトンをつないで目指せベストタイム！ 小絹小6年生が全国水泳大会に出場

3月27日、「第47回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」が東京都で開催され、小絹小学校6年生の村上未祐さん（イトマンスイミングスクール守谷校所属）が「11～12歳 女子 4×50m フリーリレー」に出場しました。惜しくも上位入賞は逃しましたが、村上さんは「ずっと目標にしていた全国ジュニアオリンピックカップに出場できて、とても嬉しかったです。いつもとは違う雰囲気緊張しましたが、良い経験になりました。今後は、出場が決まった夏の全国ジュニアオリンピックカップに向けて苦手な部分を改善し、ベストタイムを更新できるよう、日々の練習を頑張ります」と意気込みを話してくれました。

※学年は当時のものです。



青空に浮かんだ巨大な連凧 市民が凧あげ大会で優秀賞を受賞

5月5日、埼玉県春日部市で「春日部大凧あげ祭り」が開催され、青少年育成つくばみらい市民会議の会長を務める木田裕通さんが「春日部オリジナル凧あげ大会」に出場し、見事優秀賞に輝きました。受賞した凧は、兜を被った金太郎が描かれた六角凧と85連にもなる巨大な連凧。木田さんは「開催日がこどもの日だったので、こどもの日にちなんだ凧を制作しました。およそ300人が参加した大会の中から、わずか3人しか選ばれない優秀賞の1人となることができたので、とても嬉しいです」と大会を振り返りました。